

新城市緊急時連絡先揭示板

鳳来北西部地域自治区住民の皆様

鳳来北西部地域協議会では、「住みたくなるまち」を実現するため、地域振興、子育て、生き生き（高齢者支援）の3つを柱に、この地域特有の課題や困り事の解決に向けた取り組みを実施しているところです。

令和元年度から地域住民の皆さんがご自宅で緊急事態が発生した際に、できる限りスムーズに連絡したい人へ連絡できるようにあらかじめ緊急時の連絡先を記載した用紙をマグネットシートに入れて、冷蔵庫の扉外側に掲示する事業を実施しております。記載する用紙の内容につきましては、新城市の救急隊の協力を得て作成しました。

令和3年度で鳳来北西部地域自治区の全世帯へマグネットシートの配布が完了いたします。（令和元年度：海老地区一部、令和2年度：鳳来西地区・海老地区、令和3年度：鳳来寺地区）地域全体で見守り体制を構築できるよう住民の皆さんのご協力をお願いいたします。

鳳来北西部地域協議会 会長 原田 守

緊急時連絡揭示板の使い方

- 1** 揭示板にある救急車の呼び方などを確認しましょう。また、裏面に揭示板に必要事項を記載しましょう。



- 2** 揭示板を図のように半分に折り、マグネットシートへ入れましょう。



- 3** 冷蔵庫の扉へ貼りましょう。マグネットが付かない場合はセロテープ等で付けてください。



- 4** 緊急時には、揭示板を見て、落ち着いて対応しましょう。緊急時、第一発見者が揭示板を見て、緊急連絡先に電話することも想定されます。



記載した内容に変更があった場合や揭示板の用紙が足りない場合は、市ホームページの鳳来北西部地域自治区のページからダウンロードしていただくか鳳来北西部自治振興事務所までお問い合わせください。

【問い合わせ先】

新城市役所 鳳来北西部自治振興事務所
電話：22-9932 FAX：32-1170

〈市HPはこちらから〉



新城市 緊急連絡先揭示板

記入年月日 年 月 日

記入した日を書いてください。

救急・火事のと看

119



事件・事故のと看

110



新城市救急医療情報キットを

利用している ・ 利用していない

新城市救急医療情報キットを利用しているかどうか記載してください。

※新城市救急医療情報キットとは、筒状の入れ物に持病などの情報記載した紙などを入れて、冷蔵庫に入れておくものです。



救急車の呼び方



1	119番通報する	具合の悪い方の状況を見て119番通報
2	救急であることを伝える	「救急です」と伝える
3	住所・目印になるものを伝える	住所：新城市
4	具合の悪い方の症状を伝える	誰がどのようにして、どうなったか簡潔に伝える
5	具合の悪い方の年齢・性別を伝える	わからないときは「〇〇代」とおおよそで伝える
6	あなたのお名前を伝える	電話番号は通知される

救急車を呼ぶときは混乱してしまうことがあります。自宅の住所を記載しておきましょう。

救急車が来たら伝えること

- ◇事故や具合が悪くなった状況
- ◇救急隊が到着するまでの変化
- ◇行った応急手当の内容

救急車を呼んだら用意しておくよいもの

- ◇保険証や診察券
- ◇履き物
- ◇普段飲んでいる薬（お薬手帳）

住所、固定電話番号を消防指令センターにしっかり伝える事で救急車の到着時間が変わります。住所、固定電話番号を記載してください。

ご自宅の情報

住所 新城市
固定電話番号 0536 - -

同居しているご家族（ご本人含む）情報を記載してください。欄が足りない場合は、2枚使用してください。

一緒に住んでいる家族の情報

氏名	男女	生年月日	大・昭・平 年 月 日（歳）
携帯電話	-	かかりつけ	（名称） （電話）
氏名	男女	生年月日	大・昭・平 年 月 日（歳）
携帯電話	-	かかりつけ	（名称） （電話）
氏名	男女	生年月日	大・昭・平 年 月 日（歳）
携帯電話	-	かかりつけ	（名称） （電話）
氏名	男女	生年月日	大・昭・平 年 月 日（歳）
携帯電話	-	かかりつけ	（名称） （電話）

家族に電話が繋がらないとき、電話してほしい方を記載してください。（同居していない家族や隣人など）

上記以外の緊急連絡先

※親戚や隣人など同居のご家族に連絡がつかない場合に連絡してほしい方を記載してください。

氏名	電話番号	本人との関係
-	-	家族（続柄） その他（ ）
-	-	家族（続柄） その他（ ）
-	-	家族（続柄） その他（ ）

緊急時連絡揭示板に記載する連絡相手には、よく説明してこの用紙に記載することへの同意をとっておいてください。

※緊急時の連絡先については、記載する方の承諾を得て記載してください。